

SCCM2012 システム構築

背景

お客様は既存の Windows XP クライアントから Windows 7 クライアントへの切り替えに伴い、クライアント管理ツールの切り替えを考えておられました。

お客様は Microsoft との EA 契約※1 を結ばれていたため、SCCM でのクライアント管理を行いたいとのご要望があり、この度弊社にお声掛けいただき、SCCM2012 の構築および導入のサポートをさせていただく運びとなりました。

※1 : Microsoft の EA 契約の範囲には、SCCM クライアント ML が含まれております。

作業規模	SCCM 2012 プライマリサーバ 1 台 SCCM 2012 セカンダリサーバ 2 台 対象クライアント数 4200 台
作業期間	4 カ月
作業人数	5 人

作業内容

1. 要件定義フェイズ

課題事項ヒアリング

1. 機能要件
2. システム構成調査
3. 管理対象ドメイン
4. 管理対象ネットワーク

2. 設計フェイズ

基盤設計

1. インフラ設計
2. アプリケーション設計
3. SCCM 機能設計

導入設計

1. 既存 WSUS との連携
2. クライアントの導入
3. 管理コンソールの導入

3. 構築フェイズ

基盤構築

1. OS インストール
2. SCCM インストール事前準備
3. SCCM インストール
4. 他運用/監視ソフトウェアインストール

4. 機能試験

SCCM 機能動作試験

1. クライアントインベントリ収集機能
2. ソフトウェア配布機能
3. ソフトウェア更新機能(セキュリティパッチ配信)
4. ソフトウェア使用状況確認機能
5. コンプライアンス制限機能
6. リモートコントロール機能
7. 管理機能

クライアント導入試験

1. クライアントインストール試験
2. 管理コンソールインストール試験

5. 導入サポート

システム利用手順説明会

1. サイト管理機能 の利用
2. 資産管理機能 の利用
3. ソフトウェア配布/更新機能 の利用
4. リモートコントロール機能 の利用
5. エージェントインストール方法

QA 対応

1. QA 対応

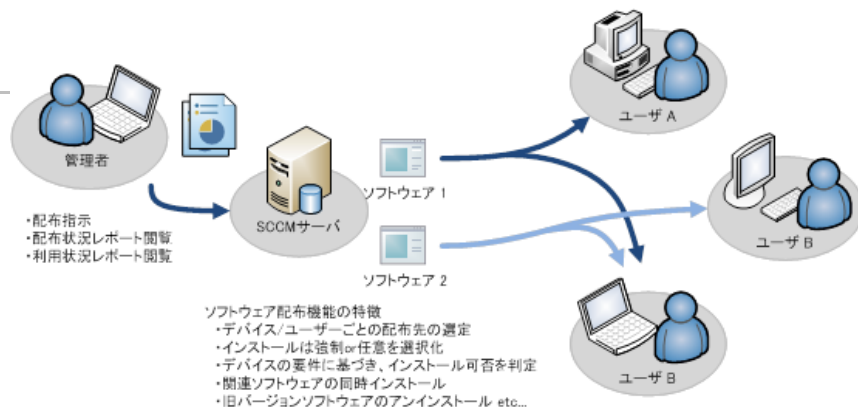
作業効果

1. 複数拠点を一元管理

本件の環境は複数の拠点が WAN 回線で繋がれておりました。本件ではプライマリサイトに加え各拠点にセカンダリサイトを構成し、プライマリサイトサーバにて各拠点のクライアントを一元管理することのできる構成といたしました。

2. きめ細やかなアプリケーション管理

SCCM 2012 では、アプリケーション管理機能が大幅に強化されました。例えば、ユーザーが利用できるアプリケーションを簡単に検索したり、アプリケーションのインストール状況を確認することのできる新しいインターフェイスが追加されました。

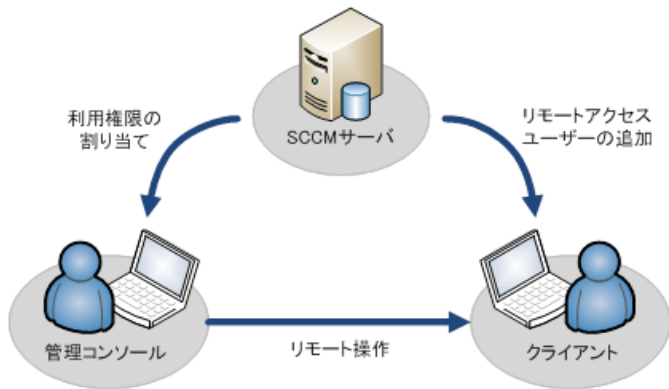


また、管理者は他のアプリケーションとの依存関係やアプリケーションをインストールする前提条件などを細かく設定することができるようになり、きめ細やかなアプリケーション管理が可能となりました。

3. 利便性の高いリモートコントロール

SCCM には、リモートデスクトップを強化したリモートコントロールという機能があります。管理ユーザーは SCCM のコンソールを介して、SCCM 管理下のクライアント端末をリモート管理することができます。SCCM の リモートコントロールの操作感は一リモートアシスタンスに近い操作感となり、ローカルユーザーとリモートユーザーが同時にアクセスしているような動作となります。

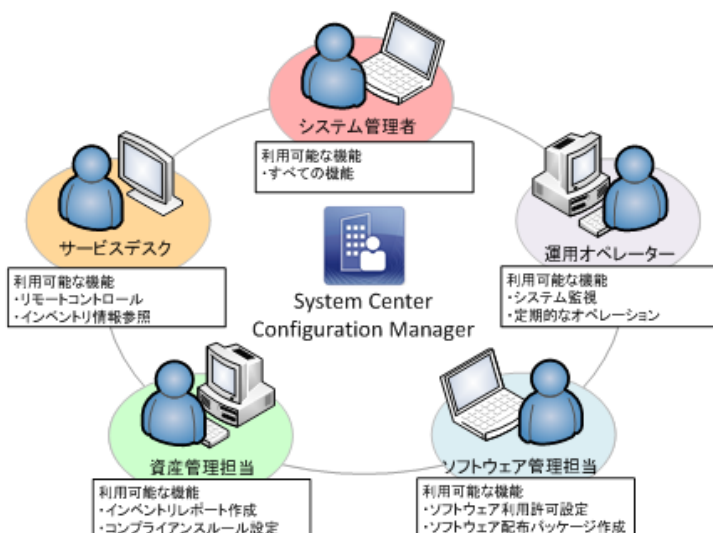
また、クライアント側の接続設定は SCCM にて一括設定が可能となる為、お客様の運用方針に併せて柔軟に運用方法の変更が可能な利便性の高い機能となっています。



4. 運用体制に適したアクセス制限

SCCM 2012 では、登録されている管理ユーザーごとにきめ細やかな機能制限することが可能です。

本件では、各管理担当によって、利用可能な機能を制限したいとのご要望をいただきましたので、管理ユーザーの設定方法のご案内、および、各管理担当様の使用端末に SCCM のコンソールを導入し、お客様の管理体制に沿った運用手法をご案内させていただきました。



IHS 利用による効果

操作説明会により、新システム導入への不安を解消

新しいシステムの運用を任せられ、操作方法の習得に四苦八苦したご経験のある方もいらっしゃるのではないのでしょうか。本件では、SCCM 各機能の操作手順書の納品に併せ、システム部様向けの操作説明会を実施させていただきました。実機を触って動作を確認していただくことにより、操作上の不明点や運用における不安点などを事前に洗い出すことができ、システム部様の負担を軽減することができました。

また、本件では対応しておりませんが、リリース後のオンサイト保守対応や、システム運用サポートなど、お客様のニーズを満たすことのできるよう様々なサポートメニューをご用意しております。

お客様の課題に合わせた技術支援

システムの構成や運用の手法は企業によって千差万別です。ドメイン環境や、ネットワーク環境、システム運用体制、クライアントライフサイクル、BCP 対策等、どれをとっても全く同じ環境というお客様は見たことがありません。

本件では、様々なシステム構築を経験した技術者にて案件を担当させていただくことにより、SCCM の機能に限らず、ネットワーク環境に合わせたサイトサーバの配置方針や、バックアップ／リストア手法のご案内、障害切り分け方針のご案内など、幅広い分野で技術サポートを行わせていただきました。